令和8年度山形県漁業実習船「鳥海丸」
ペンドック入渠修繕仕様書

本船は平成23年1月に竣工し、山形県立加茂水産高等学校の生徒を乗船させ、日本海及び太平洋におけるイカ釣り実習を中心に日本近海における各種漁業実習を実施している。
実習海域は太平洋と日本海を主としており、年間の航海日数は約160日である。

船　舶　所　有　者　　山形県

船　舶　主　管　者　　山形県教育委員会

船　舶　運　営　者　　山形県立加茂水産高等学校

標記の修繕の概要及び仕様内訳は次のとおりとする。

1　主要目

船種・船名　　汽船　鳥海丸（第三種漁船・非国際航海）

総トン数　　233トン　（39．19m＊7．90m＊3．30m）

主機関　　ディーゼル　1044kw

2　修繕概要

船底・水線部の塗装作業、機関部保守修繕、安全運航上必要とする補修修繕及び機能上必要とする補修・改善修繕を施行するものとする。

3　工期予定

令和9年1月28日（木）～令和9年3月4日（木）

項　目	修　繕　内　容
	「鳥海丸」令和８年度ペンドック上架整備 山形県立加茂水産高等学校
	【船体部】
1	船体入出渠及び滞渠 ・総ﾄﾝ数＝233ﾄﾝ ・Ｌ Ｂ Ｄ ＝45.00(39.19)×7.90×3.30 ・期　間＝滞架日数:10日間として ※船底調査の為、潜水夫使用 ※船体係留及び離接岸 ※盤木配置替え及びクレーン使用
2	塗装工事 (1)船底部(約201㎡)、ﾋﾞﾙｼﾞｷｰﾙ(17.5㎡)、ﾊﾞﾗｽﾄｷｰﾙ(27.0㎡) 高圧清水洗いの上、発錆箇所ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰ掛け、A/C×2回ﾀｯﾁｱｯﾌﾟの上、 A/F×1回総塗装 (ｼｰﾁｪｽﾄ内部清掃、ｽﾗｽﾀｰ内部清掃塗装含む) ※高所作業車使用 ※塗料はﾄﾞｯｸ手配として ※ｼｰﾁｪｽﾄ7箇所:左舷船首(低位)1ヶ所 左舷船尾(低位)2ヶ所 左舷船尾(高位)1ヶ所 右舷船尾(低位)2ヶ所 右舷船尾(高位)1ヶ所 ※ｽﾗｽﾀｰ格子取外し･復旧　2ヵ所 ※ｽﾗｽﾀｰ部、両舷に足場設置･撤去一式、別項にて処理 (2)水線部(約224㎡) 高圧清水洗いの上、発錆箇所ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰ掛け、A/C×2回ﾀｯﾁｱｯﾌﾟの上、 水線塗料1回総塗装 ※高所作業車使用 ※塗料はﾄﾞｯｸ手配として (3)外舷部(約273㎡) 高圧清水洗いの上、発錆箇所ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰ掛け、A/C×2回ﾀｯﾁｱｯﾌﾟの上 白ﾗﾊﾞｯｸｽ1回総塗装 ※船橋･居住区等窓ｶﾞﾗｽ、電灯等、養生施工及び撤去一式 ※高所作業車使用 ※塗料はﾄﾞｯｸ手配として (4)船体諸ﾏｰｸ書換・塗装 船名、船籍港、喫水ﾏｰｸ、乾舷ﾏｰｸ、信号符字、ﾊﾞﾙﾊﾞｽﾊﾞｳﾏｰｸ、 ｽﾗｽﾀｰﾏｰｸ、船体突起物ﾏｰｸ、魚探ﾏｰｸ、ﾄﾗﾏｰｸ ※高所作業車使用 ※塗料はﾄﾞｯｸ手配として ＊船底外板部･外舷部使用塗料＊ ・ｴﾋﾟｺﾝｼﾞﾝｸﾘｯﾁﾌﾟﾗｲﾏｰ　20kg*1缶 ・ﾊﾞﾝﾉｰ500　20kg*5缶 ・ｼﾙﾊﾞｯｸｽSQ-K(S)　16kg*3缶 ・ｼｰｸﾞﾗﾝﾌﾟﾘ200R(ﾚｯﾄﾞ)　20kg*14缶 ・ﾕﾆﾏﾘﾝ(白)　18kg*4缶 ・ﾕﾆﾏﾘﾝ(黒)　4kg*1缶 ・ｴﾎﾟｷｼ用ｼﾝﾅｰ　16L*5缶 ・ﾋﾞﾆﾙ用ｼﾝﾅｰ　16L*2缶 ・塩化ｺﾞﾑ/ｱｸﾘ用ｼﾝﾅｰ　16L*4缶 ・ｳﾚﾀﾝ用ｼﾝﾅｰ　16L*2缶

項　目	修　繕　内　容
3	ｷﾝｸﾞｽﾄﾝﾎﾞｯｸｽ、ｿﾅｰ箱開放清掃塗装復旧 ※清掃、塗装は前項2-(1)に含む ※ｿﾅｰ下降・清掃・復旧、各振動子の清掃
4	船体防蝕ｱﾙﾐ板新替 ※船体防食ｱﾙﾐ板はﾄﾞｯｸ手配として ・AB-4(20×100×200)　4枚 ・AB-4(40×100×200)　41枚 ・AB-7(30×150×300)　6枚 ・1/2 (25×75×75)　1枚 -舵板　:(20×100×200)　4枚 (30×150×300)　6枚 (25×75×75)　1枚 -ﾋﾞﾙｼﾞｷｰﾙ:(40×100×200)　14枚 -船体　:(40×100×200)　10枚 -ｼｰﾁｪｽﾄ　:(40×100×200)　11枚 -ｽﾗｽﾀｰ　:(40×100×200)　6枚 ※船尾管保護亜鉛(ﾘﾝｸﾞ亜鉛)交換として ※足場架設及び撤去一式、別項にて処理
5	甲板保護ﾍﾞﾆﾔ、各通路養生作業 ※下記箇所を養生施工 ・木工板全面 ・船内通路及びﾌﾞﾘｯｼﾞ ※工事完了後、船内清掃及び船体水洗い施工として
6	足場架設及び解体工事、安全対策工事　一式 1)船体船底関係(渠中工事) ①舵･ﾌﾟﾛﾍﾟﾗ回り ・舵板　:足場架設･撤去 ・ﾌﾟﾛﾍﾟﾗ回り:足場架設･撤去 ②ﾊﾞｳｽﾗｽﾀｰ　:足場架設･撤去 2)落下防止及び各部安全柵構築 ※労働安全基準法に準ずる 3)足場仮設並びに解体工事の際のｸﾚｰﾝ使用
7	その他の一般修繕 (1)ｽｸﾘｭｰ翼､ﾊﾞｳｽﾗｽﾀｰ翼研磨及び縄切り並びにﾍﾟﾗｸﾘｰﾝ塗装 ※縄切り取外し、塗装後復旧(項2-(1)の塗装仕様にて塗装) ※塗料はﾄﾞｯｸ手配として (2)清水積込み、水質検査(証書付き) ※水ﾎｰｽ準備･片付け ※各ﾀﾝｸに清水供給 ・FPT(7.48㎥):1箇所 ・FWT(P=4.54㎥/S=4.54㎥):各1箇所 ・DWT(P=5.45㎥/S=5.45㎥):各1箇所 (3)右舷側船尾デッキ張替え ※右舷通路のﾔﾄﾐ貼り替え(12㎡の張り替えとして) ※はつり作業・下地ｻﾝﾀﾞｰ掛け・ﾌﾟﾗｲﾏｰ塗装・ﾔﾄﾐｯｸｽ施工・上塗り塗装

項　目	修　繕　内　容
	【機関部】
1	主機関　ニイガタ６ＭＧ２２ＨＸ－７　１基
(1)	ＦＯ弁圧力テスト　不良ノズル取替（ノズル　ﾄﾞｯｸ支給）
(2)	スタンキーパー防食プラグ　固定及び回転摺動リング点検 緊急シール作動確認 ＊起動運転　海上運転立会い ＊機関室養生 ＊機関室清掃含む ＊重量物搬出入の為　ｽｶｲﾗｲﾄ及びｱﾝﾃﾅ等取外し取付復旧
2	補機関　ヤンマー６ＨＡＬ２－ＨＴＮ　２基
(1)	ＦＯ弁ノズル取替（１２本）（ノズルはドック支給）
(2)	過給機ブロワー側薬品洗浄洗浄及びタービン排気側掃除点検 不良箇所取替　2基
(3)	№1発電機吸気温度センサー不良の為取替 ＊起動運転立会い含む
3	その他機器
(1)	セントラルクーラー開放　プレート陸揚げ　薬品洗浄　組立 取付け　圧力テスト施工　2台（ｲﾝﾅｰｽﾄﾚｰﾅｰ内パッキン全取替） ＊ｲﾝﾅｰｽﾄﾚｰﾅｰ10K-100Aﾗﾊﾞｰﾊﾟｯｷﾝ取替えとして
(2)	ＦＯ清浄機1次側水分分離機　開放　清掃　点検　復旧
4	その他一般修繕
(1)	温水器本体取り替え（本体は本船支給）

項　目	修　　繕　　内　　容
4	主機関部品（６ＭＧ２２ＨＸ） ＦＶ取付パッキン　6 ＦＶノズル　6 ＦＶノックピン　2 ＦＶケースＯリング　6 ＦＶ押さえＯリング　6 ＦＯ高圧管Ｏリング小　１２ ＦＯ高圧管Ｏリング大　１２ 防食プラグ　2 軸封装置Ｏリング　1 軸封装置防蝕塗装　1 発電機部品（６ＨＡＬ２－ＨＴＮ） ＦＯ弁取付パッキン　１２ ＦＯ弁シール　１２ タービン 入口ガスケット　2 入口ガスケット　2 ピストンリング　2 ベアリング　4 リテーニングリング　4 ベアリング　2 Ｏリング　2 スラストカラー　2 シールリング　2 スリーブ　2 Ｏリング　2 リング　2 プレフィルター　2 ＬＯ管 取付パッキン（タービン）　2 取付パッキン（タービン）　2 取付パッキン（タービン）　2 ＦＯ弁 ノズル　１２ ＳＰキャップパッキン　１２ ノックピン　２４ 漏油パイプパッキン　４０ 吸気温度センサー　1 高温冷却水ポンプ ベアリング　4 フェザーキー　2 取付パッキン　2 駆動ギヤー　2 座かね　2 ボーデンワイヤー　1 ＦＯ清浄機用ポンプ部品 水分離層蓋Ｏリング　１個 送料　１式

項　目	修　　繕　　内　　容
	【無線部】
1	○定期検査 　　ＧＭＤＳＳ無線機器 (1)ＭＦ／ＨＦ無線設備（ＪＳＳ－２９６） (2)ＭＦ／ＨＦ　ＤＳＣ設備（ＮＴＣ－１９６Ｎ） (3)ＭＦ／ＨＦ　ＤＳＣ受信専用機（ＮＴＣ－１９６Ｎ） (4)国際ＶＨＦ　無線設備（ＪＨＳ－７７０Ｓ）　２台 (5)国際ＶＨＦ　ＤＳＣ装置（ＪＨＳ－７７９Ｓ内蔵）　２台 (6)国際ＶＨＦ　ＤＳＣ受信機（ＪＨＳ－７７０Ｓ内蔵） (7)日本語ナブテックス（ＮＣＲ－７３３） (8)双方向無線電話 (9)ＥＰＩＲＢ（ＪＱＥ－８５内蔵） (10)ＳＡＲＴ（Ｔｒｏｎ－ＳＡＲＴ２０） (11)ＥＧＣ受信機（ＪＵＥ－８５） ※法定書籍費用（３冊）含む
2	○その他の無線設備 (1)ＭＦ／ＨＦ無線設備（ＪＳＳ－２９６） (2)ＡＩＳ（ＪＨＳ－１８２） (3)全波受信機（ＮＲＤ－６３０／ＮＲＤ－９３） (4)２７ＭＨｚ　ＳＳＢ送受信機（ＴＨ－４０３５） (5)２７ＭＨｚ　ＤＳＢ送受信機（ＪＳＤ－２８２） (6)３Ｗ　セルコール送受信機（ＴＨＲ－５００） (7)船上通信設備（ＪＨＳ－７） (8)航海用レーダー（ＪＭＡ－５３２２－７Ｒ） (9)実習用レーダー（ＪＭＡ－５３２２－７Ｒ） (10)無線方位測定機（ＴＤ－Ａ１５８） (11)ＤＧＰＳ（ＪＬＡ－７８００） (12)ＧＰＳコンパス（ＪＬＥ－２０） (13)気象ＦＡＸ（ＪＡＸ－９１）　２台 (14)ＭＦ／ＨＦコントローラー（ＮＣＨ－１９６２） (15)選択呼出装置（ＯＤＳ－８０Ｓ） (16)選択呼出装置（ＯＳＤ－５１７） (17)ＭＦ／ＨＦ無線設備（ＪＳＳ－２１５０） ※無線局定期検査手数料一式
3	○船舶地球局定期検査 (1)インマルサットＣ装置（ＪＵＥ－８５） ※ＫＤＤＩ定期手数料